まきばでひとやすみ

皆さまお元気でお過ごしですか。数週間前には想像もできなかったような、世の中の混乱と動きにどう行動すべきなのか、日々選択を迫られています。ウィルスという目に見えないものに怯え、結局支配されているという現実は、自分達の能力や技術を過信して、自然や生態系を破壊してきた人間への警告のように思えてなりません。冷静になって見てみると、毎年、インフルエンザで国内だけでも数千人が亡くなっており、高齢の方の死因は肺炎がとても多いのです。インフルエンザは毎年聞くものでかかる人も多いことからそこまで警戒しないのかもしれません。新しい、未知のものへの恐怖と共に毎日の報道に更に恐怖があおられているようにも思えます。人々は何を恐れているのか、結局は死ぬことへの恐れなのだなと思うのです。人は必ず死ぬ、という現実から少しでも目をそらしたいのです。この混乱の中で、人間の醜い部分も多々あらわになっています。感染した人、感染した人を助けるため働く人々への差別や迫害、デマによって店頭から品物が消える、高値で転売される…うんざりするような罪と欲の世界です。悪質なデマについて気になり調べてみたら、なんとSNSにデマが投稿された翌日には店頭から品物が消えたようです。悪のネットワークの早さにびっくりです。福音がこんな早さで広まったらどんなに素晴らしいでしょうか!? しかし、こんな世界でも絶望したくないし、神様が結んで下さる良い実に期待したいです。どんな闇の中にあっても光を知っており、絶望は失望に終わらないことを知っている私達は幸せです。こんな中でも、陽差しは温かくなり、春の花はあちこちに芽吹いていて、心を和ませてくれます。神様からの変わらない愛と祝福に目を留めつつ、学校が長い休みに入ってしまった子ども達との時間を大切に過ごそうと思います。皆さんの家庭が守られ平安でありますように!!

シャローム!!

Scanned with CamScanner